

CASBEE-建築(新築)2016年版
 (仮称)ビークルエネルギージャパン フラインド建屋建設工事

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版
 ■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

欄に数値またはコメントを記入

スコアシート		実施設計段階							
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体			
Q1 建築物の環境品質									3.2
Q1 室内環境			0.30						3.0
1 音環境		3.3	0.15						3.3
1.1 室内騒音レベル		3.0	0.40						
1.2 遮音		3.4	0.40						
1 開口部遮音性能		3.0	0.60						
2 界壁遮音性能	Dr=40	4.0	0.40						
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)									
4 界床遮音性能(重量衝撃源)									
1.3 吸音	床、天井の二面に吸音材を使用	4.0	0.20						
2 温熱環境		2.2	0.35						2.2
2.1 室温制御		3.5	0.50						
1 室温		3.0	0.38						
2 外皮性能	断熱性能の高い外皮材料を使用	5.0	0.25						
3 ゾーン別制御性		3.0	0.38						
2.2 湿度制御		1.0	0.20						
2.3 空調方式		1.0	0.30						
3 光・視環境		3.8	0.25						3.8
3.1 屋光利用		3.6	0.30						
1 屋光率	屋光率:2.109%	4.0	0.60						
2 方位別開口									
3 屋光利用設備		3.0	0.40						
3.2 グレア対策		3.0	0.30						
1 屋光制御		3.0	1.00						
3.3 照度	設計平均照度は750lx以上	4.0	0.15						
3.4 照明制御	リモコンにて複数系統での調整が可能	5.0	0.25						
4 空気環境		3.1	0.25						3.1
4.1 発生源対策		3.0	0.50						
1 化学汚染物質		3.0	1.00						
4.2 換気		3.3	0.30						
1 換気量	換気量は30m3/h・人以上	4.0	0.33						
2 自然換気性能		3.0	0.33						
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.33						
4.3 運用管理		3.0	0.20						
1 CO ₂ の監視		3.0	0.50						
2 喫煙の制御		3.0	0.50						
Q2 サービス性能			0.30						3.5
1 機能性		3.6	0.40						3.6
1.1 機能性・使いやすさ		2.6	0.40						
1 広さ・収納性		3.0	0.33						
2 高度情報通信設備対応		2.0	0.33						
3 バリアフリー計画		3.0	0.33						
1.2 心理性・快適性		4.0	0.30						
1 広さ感・景観	天井高:2.8m	4.0	0.33						
2 リフレッシュスペース	リフレッシュスペース:1%以上、自動販売機を設置	5.0	0.33						
3 内装計画		3.0	0.33						
1.3 維持管理		4.5	0.30						
1 維持管理に配慮した設計	維持管理に配慮した設計を行っている	5.0	0.50						
2 維持管理用機能の確保	清掃や廃棄物スペースを確保しており、維持管理用の機能を確保している	4.0	0.50						
2 耐用性・信頼性		3.4	0.30						3.4
2.1 耐震・免震・制震・制振		3.0	0.50						
1 耐震性(建物のこわれにくさ)		3.0	0.80						
2 免震・制震・制振性能		3.0	0.20						
2.2 部品・部材の耐用年数		4.2	0.30						
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20						
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔	耐用年数の長い外装仕上げ材を使用	5.0	0.20						
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔	耐用年数の長い外装仕上げ材を使用	5.0	0.10						
4 空調換気ダクトの更新必要間隔	耐用年数が短くなるダクトは全面的にガルバリウム等を採用	5.0	0.10						
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	耐用年数の長い配管材を使用	5.0	0.20						
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20						
2.4 信頼性		3.4	0.20						
1 空調・換気設備	吊配管による地震時の影響低減等の対策がある	5.0	0.20						
2 給排水・衛生設備		3.0	0.20						
3 電気設備	非常用発電機やUPSの設置、電源設備の地下設置回避等	4.0	0.20						
4 機械・配管支持方法		3.0	0.20						

	5	通信・情報設備		2.0	0.20				
3 対応性・更新性				3.6	0.30				3.6
3.1 空間のゆとり				5.0	0.30				
	1	階高のゆとり	階高:3.9m以上	5.0	0.60				
	2	空間の形状・自由さ	壁長さ比率:0.1未満	5.0	0.40				
3.2 荷重のゆとり				3.0	0.30				
3.3 設備の更新性				3.2	0.40				
	1	空調配管の更新性		3.0	0.20				
	2	給排水管の更新性		3.0	0.20				
	3	電気配線の更新性		3.0	0.10				
	4	通信配線の更新性		3.0	0.10				
	5	設備機器の更新性		3.0	0.20				
	6	バックアップスペースの確保	予備機のスペースを確保している	4.0	0.20				
Q3 室外環境(敷地内)				-	0.40				3.1
1 生物環境の保全と創出				2.0	0.30				2.0
2 まちなみ・景観への配慮				4.0	0.40				4.0
3 地域性・アメニティへの配慮				3.0	0.30				3.0
	3.1	地域性への配慮、快適性の向上		3.0	0.50				
	3.2	敷地内温熱環境の向上		3.0	0.50				
LR 建築物の環境負荷低減性				-	0.40				3.7
LR1 エネルギー				-	0.40				4.2
1 建物外皮の熱負荷抑制					-				-
2 自然エネルギー利用				3.0	0.13				3.0
3 設備システムの高効率化				[BEI][BEIm] = 0.45	5.0	0.63			5.0
4 効率的運用				3.0	0.25				3.0
集合住宅以外の評価				3.0	1.00				
	4.1	モニタリング		3.0	0.50				
	4.2	運用管理体制		3.0	0.50				
集合住宅の評価					-				
	4.1	モニタリング			-				
	4.2	運用管理体制			-				
LR2 資源・マテリアル				-	0.30				3.3
1 水資源保護				3.4	0.20				3.4
	1.1	節水	自動水栓に加えて節水型便器を採用	4.0	0.40				
	1.2	雨水利用・雑排水等の利用		3.0	0.60				
	1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70				
	2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30				
2 非再生性資源の使用量削減				3.4	0.60				3.4
	2.1	材料使用量の削減		3.0	0.11				
	2.2	既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.22				
	2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用		3.0	0.22				
	2.4	躯体材料以外におけるリサイクル材の使用		3.0	0.22				
	2.5	持続可能な森林から産出された木材		-	-				
	2.6	部材の再利用可能性向上への取組み	LGS工法、ユニット部材の採用	5.0	0.22				
3 汚染物質含有材料の使用回避				3.2	0.20				3.2
	3.1	有害物質を含まない材料の使用		3.0	0.30				
	3.2	フロン・ハロンの回避		3.3	0.70				
	1	消火剤	不活性ガス消火設備を採用	4.0	0.33				
	2	発泡剤(断熱材等)		3.0	0.33				
	3	冷媒		3.0	0.33				
LR3 敷地外環境				-	0.30				3.5
1 地球温暖化への配慮				4.0	0.33				4.0
2 地域環境への配慮				3.5	0.33				3.5
	2.1	大気汚染防止	燃焼機器の設置は無い	5.0	0.25				
	2.2	温熱環境悪化の改善		3.0	0.50				
	2.3	地域インフラへの負荷抑制		3.0	0.25				
	1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25				
	2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25				
	3	交通負荷抑制	駐車台数を確保し、車両出入時の混雑を避けた計画	4.0	0.25				
	4	廃棄物処理負荷抑制		2.0	0.25				
3 周辺環境への配慮				3.2	0.33				3.2
	3.1	騒音・振動・悪臭の防止		3.0	0.40				
	1	騒音		3.0	0.50				
	2	振動		3.0	0.50				
	3	悪臭		-	-				
	3.2	風害、砂塵、日照障害の抑制		3.0	0.40				
	1	風害の抑制		3.0	0.70				
	2	砂塵の抑制			-				
	3	日照障害の抑制		3.0	0.30				
	3.3	光害の抑制		4.4	0.20				
	1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	周囲への漏れ光に配慮した屋外照明計画	5.0	0.70				
	2	屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30				